



総務省

低年齢化が進むネットトラブルについて考える 「青少年の安心・安全なインターネット利用に関するシンポジウム」

近畿総合通信局は、京都府、京都市、京都府警察、京都府教育委員会及び京都市教育委員会と共同で2月26日にキャンパスプラザ京都にて、「青少年の安心・安全なインターネット利用に関するシンポジウム」を開催しました。

本シンポジウムは、低年齢化が進む子どもたちのインターネット利用に係る最新情報や現状について理解を深めるとともに、ネットトラブルに巻き込まれないために何をすればいいのか、子どもたちと一緒に考えることを目的としています。

1つ目の講演では、京都府警察ネット安心アドバイザーの久富望氏より、SNSなどで起こったトラブルの実例やその対策についてお話いただきました。

2つ目は、任天堂株式会社総務部の大野桂嗣氏よりゲーム機（ニンテンドーDSやWiiU）を安心して使うために、ゲーム機でできることや保護者が制限できる機能、対処法などについてご講演いただきました。



会場の様子



トークセッションの様様

スマートフォンや携帯ゲーム機などのインターネット接続機器の利用率は、小学生で80%を超えており※、ネット依存、ネットいじめ、無断投稿による権利侵害、コミュニティサイトに起因する犯罪被害など様々なトラブルに巻き込まれる子どもたちの数は年々深刻化している状況です。それらについての対応を探るべく、兵庫県立大学の竹内和雄准教授がコーディネーターとなり、3人の小中高校生を含む7人のパネリストが、トークセッションを行い、活発な議論を交しました。

※内閣府「平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果」

スマホ連絡会
(近畿)



スマートフォン時代に対応した青少年の
インターネット利用に関する連絡会（スマホ連絡会（近畿））

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/sumaho-kinki/index.html>

編集・発行

近畿総合通信局
総務部総務課 企画広報室

〒540 -8795
大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎第1号館

TEL : 06(6942)8508
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>

近畿でワイドFMが始まりました — AMラジオのFM補完放送局に免許・和歌山では予備免許—

近畿総合通信局は、管内のAM放送局に対し、FM補完放送局の免許を交付しました。なお、聴取には90MHz以上の受信に対応しているFMラジオが必要となります。

平成28年2月29日 免許

申請者	株式会社毎日放送	大阪放送株式会社	朝日放送株式会社
送信所設置場所	生駒山		
周波数	90.6MHz(メガヘルツ)	91.9MHz(メガヘルツ)	93.3MHz(メガヘルツ)
空中線電力	各7kW(キロワット)		
放送開始日	平成28年3月19日		

近畿総合通信局 内山和則 放送部長より免許状が手交されました。



株式会社毎日放送
取締役 豊田修二 氏



大阪放送株式会社
取締役 井上洋 氏



朝日放送株式会社
取締役 千原邦義 氏

和歌山放送に予備免許(平成28年2月19日)

申請者	株式会社和歌山放送	
送信所設置場所	御坊市(白馬山)	田辺市(槇山)
周波数	92.4MHz(メガヘルツ)	91.6MHz(メガヘルツ)
空中線電力	100W(ワット)	100W(ワット)
本放送開始予定	平成28年春頃	平成28年春頃



株式会社和歌山放送
専務取締役 中村栄三 氏

※FM補完中継局

中波(AM)放送局を補完するために開設される放送局で、これまでは外国波混信対策を目的とするものではありませんが、総務省では「放送ネットワークの強靱化に関する検討会」の提言を踏まえ、災害対策、難聴対策(都市型難聴、外国波混信又は地理的・地形的難聴)の目的においても開設することができるよう制度整備を行ってきました。

FM補完中継局は、主に地上テレビ放送のデジタル化によって空いた周波数であるV-Low帯域(90~95MHz)の周波数を使用してAM放送と同一の番組を放送します。聴取には90MHz以上の受信に対応しているFMラジオが必要となります。



総務省

不法無線局の取締り協力で捜査機関に感謝状を贈呈

近畿総合通信局は、安心・安全な社会生活を支える良好な電波利用環境の維持、向上に努めるとともに、不法電波の撲滅を目指して不法無線局の捜査機関との共同取締り等様々な取組みを強化しています。

今般、不法無線局の取締りを積極的に行い、多大の効果を上げ、電波利用秩序の維持に大きく貢献された3捜査機関に対して感謝状を贈呈いたしました。

今後とも捜査機関との連携により、快適で安心・安全な社会生活を支える良好な電波利用環境の維持及び向上に努めていきます。

当局における不法無線局の対策につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/kankyou/kanshi/countermeasure.html>



兵庫県宍粟警察署



舞鶴海上保安部



宮津海上保安署

全国で初めてのV-Lowマルチメディア放送の開始

近畿総合通信局は、2月22日、株式会社VIPに対して、近畿広域圏のV-Lowマルチメディア放送を行う移動受信地上基幹放送局親局（大阪局）に免許を付与しました。

また、総務省は、同日大阪マルチメディア放送株式会社に対して、V-Lowマルチメディア放送を行う移動受信地上基幹放送の業務を認定しました。

3月1日より近畿広域圏及び関東広域圏、福岡県で放送が開始され、全国で初めてのV-Lowマルチメディア放送の開始となります。

申請者	放送局名	電波の型式、周波数及び空中線電力	放送区域	放送開始日
株式会社VIP	V-Low 大阪局	3M90 X7W 105.428571MHz(メガヘルツ) 10kW(キロワット) (最大実効輻射電力26kW(キロワット))	大阪府、京都府、奈良県、兵庫県の一部	平成28年3月1日

上原 仁 近畿総合通信局長より無線局免許状及び認定証を交付

写真左：株式会社VIP
代表取締役社長 仁平 成彦 氏
写真右：大阪マルチメディア放送株式会社
代表取締役社長 石井 博之 氏

